

## 美しい千鶴島湿地

- 1 自治体名：中国黒龍江省
- 2 発表者名：張 丁元（肇東市第11中学校 3年生）
- 3 活動期間：2017年9月
- 4 活動場所：千鶴島(qian he dao)湿地公園
- 5 活動参加人数：7名
- 6 発表要旨：

昨年夏休みに千鶴島湿地公園を見学した。

千鶴島湿地は黒龍江省肇東市黎明町(Zhaodong City Liming Town)に位置し、松花江(Songhua River)流域において最も整備され、最も景色が美しく、湿地多様性の特徴が際立った天然遺跡の一つである。敷地面積は5000ムー(約3.3km<sup>2</sup>)で、環境が優美で、水資源がきわめて豊富で、水鳥の生息・繁殖に最適な場所である。

湿地保護区にタンチョウ鶴、コウノトリ、ダイサギ、カモ、カモメなど、31種類の希少鳥類と37種類の魚類が生息している。千鶴島湿地は大変魅力的な場所で、船に乗って遊覧することが一番良いと聞き、私たちも船に乗って、緑一面の葦を眺めた。また、千鶴島湿地の奥地となる鳥島(niao dao)に近づき、タンチョウ鶴、ダイサギなどの希少鳥類と触れ合った。そこには、水草が茂っており、魚類が豊富で、希少生物に大変素晴らしい生息環境を提供している。また、木造栈道を使い、湿地のあちこちを歩き回り、近距離で特有の生態学の湿地文化を体験した。

美しい湿地は私たちに忠告している。自然を保護することにより、郷土も守られることとなる。長い年月の中、人類活動と湿地生態系の相互作用により、大きな水域面積と多くの魚が生息する池を主体として人工湿地が形成され、独自の人工湿地生態学の特徴を形成している。また、急速な経済成長は湿地生態系環境にある程度の破壊をもたらした。

これから、美しい大自然・生態系が本来の姿に回復するように、我々はできることから始めるべきだと思う。そして、遠くない将来に、湿地はもっと素晴らしい姿を我々に見せてくれるに違いない。湿地という地球上最も不思議な生態系がその独特な魅力と影響力を我々にさらに見せてくれるだろう。